

JICA草の根技術協力事業

金沢大学「ベトナム国・枯葉剤／ダイオキシン濃厚汚染地区に おける低体重児の発育改善プロジェクト」始動！

国際協力機構(JICA)は金沢大学から提案された JICA 草の根技術協力事業(草の根パートナー型)「ベトナム国・枯葉剤／ダイオキシン濃厚汚染地区における低体重児の発育改善プロジェクト」を開始いたしました。このプロジェクトは、ベトナム戦争時に枯葉剤によって汚染された濃厚汚染地区の一つであるビンディン省フーカット県において、戦後 40 年以上経過した現在においても枯葉剤に含まれていたダイオキシン類の影響下にある低体重児の発育改善を、現地の医療関係者等の人材育成を通して支援するものです。城戸照彦金沢大学客員教授(本プロジェクト申請当時:医薬保健研究域保健学系・教授)のグループが 3 年間の予定で実施します(詳細は別添事業概要を参照)。今般、8 月より正式に開始となった本事業の開始式(記者発表会)を以下のとおり開催いたします。JICA と金沢大学が連携して取り組む国際協力事業について、取材していただければ幸いです。

1. 日 時 : 2019 年 8 月 21 日 (水) 13 時 30 分 ~ (1 時間程度)
2. 場 所 : 金沢大学本部棟 6 階 大会議室
3. 出席者 : 金沢大学 山崎 光悦 学長
城戸 照彦 客員教授
JICA 北陸 菊地 和彦 所長

【本件に関する問い合わせ先】

◆ (独) 国際協力機構北陸センター (JICA 北陸)
業務課専任参事 池 哲広
TEL 076-233-5931
E-mail: Ike.Tetsuhiro@jica.go.jp

◆ 国立大学法人金沢大学
(本件照会先) 医薬保健系事務部
保健学支援課 経理係 長谷川
TEL 076-265-2513
(広報担当) 総務部広報室 嘉信
TEL 076-264-5024

PRESS RELEASE



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

独立行政法人国際協力機構北陸センター
国立大学法人金沢大学
2019年8月19日

JICA 草の根技術協力事業は、国際協力の意志を持つ NGO、大学、地方自治体および公益法人等の団体による開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICA が政府開発援助 (ODA) の一環(注: JICA の委託事業)として促進する事業です。

当機構は、SDGs (持続可能な開発目標) の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標 3 の“すべての人に健康と福祉を”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

